

代表者：代表取締役 狩野 公俊

設立：昭和54年12月11日

活動概要

平成2年3月に岩手県の大槌町から町で処分に困っている廃ガラスびんのリサイクルについて相談があり、町の廃棄物担当の職員と検討し土木等の資材として利用するためには鋭利な角があっては利用出来ないことが判明したので平成2年4月から角の無いガラス砂を破碎加工するための装置の開発に取り組んだ。

試行錯誤の結果平成7年2月に破碎機などの装置をシステム化した試作機が完成し、1年間試験破碎を繰り返し確証を得て、平成8年4月に事業展開するための大型機を当社の工場に設置し、平成9年4月の容器リサイクル法施行に伴い事業化に取り組んだ。

機器装置開発（平成2年～平成7年）



開発した装置名は

乾式ガラスリサイクル破碎装置

破碎は瞬間的（数秒）で破碎でき、破碎物は鋭利な角がない安全な粒子に破碎加工される

この装置はガラス、陶磁器、瓦、磚子、タイル等の、無機系廃棄物はガラス同様に破碎加工できるものです。

品名	ガラス	陶磁器	瓦	レンガ
品名	ガラス	陶磁器	瓦	レンガ
品名	ガラス	陶磁器	瓦	レンガ
品名	ガラス	陶磁器	瓦	レンガ
品名	ガラス	陶磁器	瓦	レンガ

ガラス破碎物の形状と粒子



粒度 0~1,2/1,2~2,5/2,5~5,0
5,0~13,0mm

装置の販売と組合の設立（平成7年～現在）

平成7年装置の完成と同時に特許申請し日本を始め、現在まで韓国、台湾、オーストラリア、カナダ、アメリカ、ヨーロッパ14ヶ国の20ヶ国から取得。併せて国内へ装置販売の営業展開し、現在まで16府県へ24基販売する。

平成12年4月装置導入事業者の有志で経済産業省認可の廃ガラスリサイクル事業協同組合を設立して、原材料の受入から製品の販売、工事施工までの一貫した取り組みを展開し、順調に事業活動を展開中です。

製品の利用実績(平成7年～現在)

廃ガラス製品を使用した工事施工実績は景観舗装は全国で数千カ所、アスファルト舗装では北海道を中心に数百万㎡、コンクリート製品ではインタロッキング、平板製品等で数百カ所、埋め戻し材は10万ト程の実績ができました。

製品の用途と施工例(平成9年～現在)

ガラスリサイクル製品を使用した国の工事例

国道のアスファルト工事

国道48号線(骨材)



国道48号線 仙台～山形

埋戻し(地盤安定材)

茨城県 高速道取付工事(地盤安定材)



コンクリート製品

岩手県釜石市 港湾工事(根固ブロック骨材)

セメント製品へ(骨材として5～30%)

リサイクルされにくい色つきの廃ガラスピンを砕き、自然砂の代わりに利用した根固めブロックが15日、完成した(左写真)。岩手県の釜石湾口防波堤工事に利用されるもので、港湾工事では全国初の試み。ブロックは、自然砂の3割が廃ガラスで代用されているが、強度も水質への影響も問題ないとか。重さは58.2t。単価は5%高くなるが、工事を行う国土交通省釜石港湾工事事務所は「利用する廃ガラス瓶は釜石市の2ヶ月分の発生量」とPR。(岩手日報)

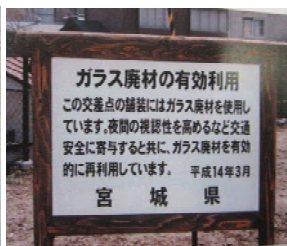
ガラスリサイクル製品を使用した県・市町村の工事例

アスファルト工事(宮城県栗原市)



宮城県 釜石市

啓蒙看板



コンクリート製品工事(岩手県大船渡市)



岩手県大船渡市 廣生ダム

ガラスリサイクル製品を使用した民間事業所・個人家庭利用例

景観舗装 民間事業所



個人家庭での利用 インテリア



所在地 〒023-0001 岩手県奥州市水沢区御町4-7

連絡先 TEL: 0197-25-7522 FAX: 0197-25-6229 e-mail: kan@po.sphere.ne.jp

URL <http://www.khs.ne.jp>